

第1号議案 喜多見駅狛江市側改札口復活を求める会 まちづくりグループ

令和2年度 事業報告書（案）

（期間：令和2年1月～令和3年3月）

審議経過

タイトル	開催日時	場所	主な検討事項等
第1回役員会議	令和2年1月28日（火） 19:30-21:30	岩戸地域センター 会議室	次第、規約、名簿、事業計画（案）、事業予算（案）、まちづくり提案制度説明、議会市長答弁（R1第4回定例会）回覧
第2回役員会議	令和2年3月24日（火） 19:30-21:30	岩戸地域センター 会議室	令和元年度第1回専門家派遣 井上赫郎先生（狛江市まちづくり委員、（株）まちづくり）
第3回役員会議	令和2年5月28日（火） 19:30-21:30	岩戸地域センター 会議室	
第4回役員会議	令和2年7月19日（日） 13:00-15:00	岩戸地域センター 会議室	駅周辺地図による改札口設置候補地確認。 市民フォーラム事前準備と当日運営等
第5回役員会議	令和2年9月27日（日） 10:00-12:00	岩戸地域センター 会議室	寺内教授との打ち合わせ内容確認 市民フォーラム当日運営他
チラシ印刷 &新聞折込搬入日	令和2年10月23日（金） 14:00-16:30	岩戸地域センター 地下1階倉庫	チラシ4,000枚印刷&搬入
第6回役員会議	令和2年11月1日（日） 10:00-11:30	岩戸地域センター 会議室	市民フォーラム当日役割決めと 運営について
駅頭チラシ配布活動	令和2年11月1日（日） 12:00-13:00	喜多見駅改札口前 七差路交差点前	役員6名 300枚配布
駅頭チラシ配布活動	令和2年11月6日（金） 7:00-8:00	喜多見駅改札口前 七差路交差点前	役員2名 200枚配布
第1回市民フォーラム	令和2年11月8日（日） 12:00-17:00	岩戸地域センター 会議室	令和2年度第1回専門家派遣 寺内教授による講演とグループワーク
第7回役員会議	令和2年12月20日（日） 10:00-11:30	岩戸地域センター 会議室	市民フォーラム内容報告と反省点洗い出し 第2回市民フォーラムについて
地区まちづくり協議会 申請	令和3年3月1日（月）	市役所	事務局 肥後、辻村
第8回役員会議	令和3年3月14日（日）	岩戸地域センター 会議室	第2回市民フォーラム 準備・打ち合わせ チラシ配布など
第2回市民フォーラム	令和3年3月28日（日） 12:00-17:00	岩戸地域センター 会議室	令和2年度第2回専門家派遣 寺内教授による講演とグループワーク
まちづくり協議会申請 プレゼンテーション	令和3年3月31日（水） 18:00-19:00	狛江市役所4階 特別会議室	まちづくり協議会申請プレゼンテーション

喜多見駅狛江市側改札口復活を求める会 まちづくりグループ

令和 2 年度 事業報告書

(期間:令和 2 年 1 月~令和 3 年3月)

事業報告

◇役員構成について

地域住民、岩戸町会会長、岩戸地域センター会長、栄通り商店街会長、歯科医師会理事、学生の3割が狛江市民のご家族であり、狛江市の敷地を通り通学をしている学校法人国本学園、新設大型マンション理事会と、地域の代表が集まり、喜多見駅周辺のまちづくりに関する安全性、利便性、快適性に関する諸課題の解決を目的に、持続可能でかつ明るく楽しい賑わいのあるまちづくりを目指し活動を続けて参りました。

◇主な活動

発足より、1年1か月の間に、コロナの影響で3か月間活動が出来ませんでした。7回の役員定例会議を開催し、3回の現地調査(調布警察署、狛江市、国士館大学寺内教授合同)、1回の市民フォーラム、複数回の任意の事務局、ITチームによる小会議を通じ、地域への周知、聴取活動を行いました。また、まちづくり委員の井上赫郎先生による丁寧な駅周辺のまちづくりに関する基礎知識を教えて頂き、大変勉強になりました。その後、調布警察署や国士館大学公共交通専門寺内教授のご協力による喜多見駅周辺の事故現場現地調査から見る、専門家の知見収取や、電鉄を運営されている小田急電鉄(株)様への問い合わせや国会図書館等での過去から今にかけての数値的な状況変化の推移調査、そして狛江市役所への問い合わせから人口推計、今後の見通しなど多角的な検証を行いました。(別添 PPT 参照) また、まちづくり協議会申請プレゼンテーションを実施。諸確認事項を修正し再度提案するよう答申が来しました。

◇地域住民の意見の聴取・広報活動

直接的な広報周知・聴取活動としては、主にチラシ、SNS、市民フォーラムを活用し、当会から自主的な合意形成活動として、地域住民への十分な説明や意見聴取を行いました。

特に、第1、2回市民フォーラムでは、長年地域にお住まいの地域住民の方々を中心にグループワークで地域の率直なご意見の聴取を行い、ITを駆使した若手の参加者が多く参加されました ZOOM 参加者からは、喜多見駅改札口復活を求める率直なご意見を頂きました。(別報市民フォーラム報告書参照)

◇署名活動

熱心な地域住民の方々のご協力を得て、署名活動も活発に行ってききましたが、想定をはるかに超える人数の署名がいまでも集まり続けています。(令和 3 年 2 月現在署名 1,400 名)

◇今後について

地区まちづくり協議会を目指し、その地区の土地の利用に関する事項を定める都市計画の提案として、地域住民の求めている安心安全で持続可能かつ明るく楽しい賑わいのあるまちづくりや喜多見駅狛江市側改札口復活の必要性の検証と確認、調布都市計画道路3・4・16号線拡幅工事と合わせた広場や公園設置などへの調査を継続して行いたいと考えております。今後も、市民の意見を直接伺える市民フォーラムを開催し、より地域住民の方々のご多様なご意見を聴取・精査し、より良い地区まちづくり構想を市長へ提案したいと思っております。

以上